

‘その子らしさ’が 輝く居場所を考えよう！

令和7年度 杉並区
発達障害児地域支援講座
実践報告会

特別なニーズをもった子どもたちの放課後の居場所 ～放課後の居場所がつなぐ支援と共生社会～

特別なニーズを持つ子どもたちにとって、学校や家庭以外の放課後の居場所はどのような意味を持つのでしょうか。

今回の実践報告会では、学童クラブ、児童館、放課後等デイサービス、学齢期の発達支援事業所などの場に焦点を当て、子どもたちの様子や地域での役割、保護者にとっての意味などについて、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

第一部 話題提供者からの報告

第二部 シンポジウム

司会：森田慎一郎（東京女子大学）

助言者：勝盛宏氏（河北総合病院）

前川あさ美（東京女子大学）

話題提供者：区内放課後等デイサービス事業所
学齢期発達支援事業所
杉並区児童青少年課
東田小学校校長

特別演奏：ハンドベルクワイヤ（東京女子大学）

第一部と第二部の合間に、
会場の皆さまがほっとして
楽しめる曲を演奏します！

開催日時

令和7年12月14日(日)

13:00～16:00

手話通訳あり

会場

東京女子大学

24202教室

住所 杉並区善福寺2-6-1

対象 | 発達障害に関心のある方

参加費 | 無料

定員 | 170名（先着順）*託児なし

申込方法 | 右の二次元コードまたはURLからお申込みください。

申込期間 | 令和7年10月27日(月)から12月8日(月)まで

申込みURL: <https://logoform.jp/f/LcYJJ>



お問い合わせ 杉並区立こども発達センター TEL 03-5317-5661 FAX 03-5317-5664

企画・運営 杉並区立こども発達センター / 東京女子大学